



群馬県吉岡町議会

よしおか

議会だより

No.108

2015.7.17



6月定例会

学校公開 (明治小)

第2回臨時会	新しい議会体制でスタート	2
経営状況報告	リバートピア吉岡 純利益は147万円の増加	6
一般質問	5人が町政を問う	10

第2回臨時会

新しい議会体制でスタート

議長に岸氏、副議長に平形氏

統一地方選挙後、初めての議会となる27年第2回臨時会を5月11日に行いました。

正・副議長をはじめ、議会運営委員会委員、常任委員会委員などの選任を行い、選挙の結果、議長は岸祐次議員、副議長は平形薫議員に決定しました。

開かれた議会を目指して



議長
岸 祐次

5月11日の臨時会において、議長に就任しました。身に余る光栄であり、その責任の重さを痛感しております。浅学非才^{ひさい}ではありますが、議会運営に全力を尽くす覚悟であります。

議会では、議員活動の活性化と充実、円滑な議会運営、議員活動の説明責任、町民の議会参画推進など開かれた議会を目指します。

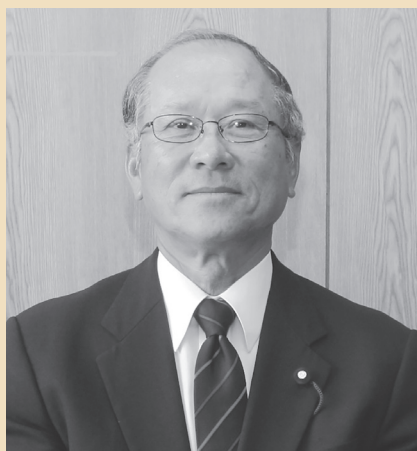
また、二元代表制のも

と、互いの役割を尊重しつつ、緊張感ある適切な関係を保持し、監視するとともに、政策提言や立案に取り組みなければと思っております。

全議員が、町民皆さまの負託に応えるべく最善の努力をしてみたいります。

皆さま方のご支援とご協力を賜りますようお願いし、就任のあいさつといたします。

活気ある議会運営を目指して



副議長
平形 薫

5月11日の臨時会において、議員皆さまのご推挙をいただき副議長に就任いたしました。責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

まちの人口増に伴い、急速に都市化が進む中でさまざまな課題が山積しています。防災公園、八幡山運動公園などの大型事業が進んでいます。子育て・福祉対策、高齢

者対策、教育のより一層の充実も求められています。しかし、財政状況に余裕はありません。

町政運営が適正に行われているかについて、自由な討議を行う活気ある議会運営を目指し、議長の補佐役として全力で取り組みたいります。皆さまのご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

総務常任委員会



小池春雄 五十嵐善一 金谷康弘
○村越哲夫 ◎山畑祐男

町政一般、企画、庶務、他の委員会に属さない事項に関する事務の調査および議案、請願、陳情などを審査します。

議会運営委員会



山畑祐男 岩崎信幸 飯島 衛 馬場周二
坂田一広 ◎小池春雄 ○大林裕子

会期、議事日程など議会運営および議長
の諮問に関する事項などを審査します。

産業建設常任委員会



坂田一広 飯島 衛 富岡大志
○竹内憲明 ◎岩崎信幸

産業、経済、土木および上下水道に関す
る事務の調査および議案、請願、陳情など
を審査します。

文教厚生常任委員会



平形 薫 大林裕子 柴崎徳一郎
○高山武尚 ◎馬場周二

教育、保健衛生および社会福祉に関する
事務の調査および議案、請願、陳情などを
審査します。

議会広報常任委員会



竹内憲明 富岡大志 柴崎徳一郎 大林裕子
○金谷康弘 ◎坂田一広 村越哲夫

議会の審議内容や議会活動を住民に知ら
せる広報紙の作成および議会中継に関する
調査研究を行います。

予算決算常任委員会



高山武尚 村越哲夫 竹内憲明 平形 薫
○五十嵐善一 ◎飯島 衛 馬場周二

一般会計歳入歳出予算を審査します。委員
は、総務・文教厚生・産業建設の各常任委員
会から7人が選出されました。

[◎…委員長 ○…副委員長]

渋川広域組合議員決まる

渋川地区広域市町村圏振興整備組合議会議員に、岸祐次議員、平形薫議員、小池春雄議員の3人が決まりました。

ミニ解説

この組合は、渋川広域圏1市1町1村で組織し、ごみ・し尿・消防・火葬場などの事務を共同処理しています。

副町長の選任



堤壽登さん
(小倉・69歳)

副町長が27年5月27日で任期満了となることから、現職の堤壽登さん(小

倉・69歳)を選任する同意案件が提案され、投票表決(無記名)の結果、原案通り同意となりました。

任期は、5月28日から4年間です。

賛成12・反対3で同意

町税条例等の一部改正

住宅ローン控除期間の延長など

地方税法の一部を改正する法律が27年3月31日に公布されたため、まちの条例を速やかに改正する必要があります。

改正された主な内容は次のとおりです。

- 個人住民税における住宅ローン控除期間を1年半延長
- ふるさと納税の申告特例の創設
- 一定の環境性能を有す

軽四輪などについてグリーン化特例を導入

- 二輪車に係る税率の引き上げ時期を1年延期したこと

全会一致で承認

国保税条例の一部改正

課税限度額を81万円から85万円に引き上げなど

地方税法の一部を改正する法律が27年3月31日に公布され、施行期日が同年4月1日であったことから、まちの条例を速やかに改正する必要があります。

そのため、まちは専決処分を行い議会に承認を求めたものです。

改正された主な内容は次のとおりです。

- 課税限度額を81万円から85万円に引き上げ、

高所得者の負担を求めること

○軽減措置の5割軽減および2割軽減の対象世帯を拡大したこと

賛成14・反対1で承認

監査委員に 柴崎徳一郎議員

議員の改選により、地方自治法第196条の規定に基づき議会から監査委員1人を選任しました。

監査委員は、市町村の財務に関する事務の執行などが適正に行われているか監査します。

全会一致で同意

ミニ解説

専決処分

地方公共団体の議会が議決または決定すべき事項を、特定の場合に限り、地方公共団体の長が議会に代わって処理すること。

特に緊急を要するため、議会を招集する時間的余裕がない場合など、町長が議会に代わって処分を行う。

審議結果

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退 除斥…除

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議席番号																
		議決結果	1 富岡大志	2 大林裕子	3 金谷康弘	4 五十嵐善一	5 柴崎徳一郎	6 竹内憲明	7 高山武尚	8 村越哲夫	9 坂田一広	10 飯島衛	11 岩崎信幸	12 平形薫	13 山畑祐男	14 馬場周二	15 小池春雄	16 岸祐次
承認	第1号 町税条例等の一部改正に係る専決処分…地方税法の一部を改正する法律が3月31日に公布され、まちの条例を速やかに改正する必要があるための専決処分。4ページに記事掲載あり。	承認 賛15・反0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第2号 国保税条例の一部改正に係る専決処分…承認第1号に同じ。4ページに記事掲載あり。	承認 賛14・反1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
同意	第2号 副町長の選任…副町長の任期満了によるもの。4ページに記事掲載あり。	同意 賛12・反3	投票表決（無記名）															—
	第3号 監査委員の選任…4ページに記事掲載あり。	同意 賛14・反0	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第4号 固定資産評価員の選任…27年4月1日付の人事異動にともない、固定資産の評価を管理する財務課課長を、評価員として選任するもの。	同意 賛15・反0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※議長は採決に加わらないため「—」で表示
※除…議案に利害関係にある議員を審議に参加させず議場から退席させること。



田植え体験（明治小）

第2回 定例会

リバートピア吉岡 純利益は147万円の増加



リバートピア吉岡

27年第2回定例会は、6月5日から17日までの13日間の会期で行いました。
今定例会では、議案3件、発議3件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。また
(株)吉岡町振興公社の経営状況報告を含む3件の報告がありました。

(株)吉岡町振興公社の経営状況報告

入館者数は1万3312人の減

26年度の(株)吉岡町振興公社の経営状況報告がありました。

リバートピア吉岡の年間

入館者数は、31万8519人で、前年より1万3312人減少しました。

しかし、当期純利益は、513万円で、前年より147万円増加しました。

【質疑】

問 入館料の値上げ以降、入館者数が減少して

いるが、対策はないのか。

答 入館者がただ増えればいいというのではなく、入館者の満足度を高めることで収益を上げていきたい。

問 設備の老朽化による修繕、備品の更新などは、計画的に行うべきではないか。

答 老朽化による修繕が必要などところは、公社でも把握している。しか

し、大規模修繕となると休業しなければならぬ。経営とのバランスを考えながら、取り組みたい。

問 30万円以上の修繕費などは、まちの負担となっているが。

答 今後、利益を内部留保しておき、30万円以上というにこだわらず、修繕に充てていきたい。

問 ケイマンゴルフ場の利用者が、グラウン

ドゴルフ、パークゴルフに比べ少ない。利用者の多い他のゴルフ場にする考えはないか。

答 ケイマンゴルフは、利用者が増加しており、また、利用単価が高い。現段階では、継続していきたい。

繰越明許費

平成26年度から平成27年度に繰り越す事業

歳出予算の経費のうち、年度内に支出が終わらない見込みのあるものについて、翌年度に限り予算を繰り越して使用することを「繰越明許」といいます。

26年度は、国の地方創生先行型事業（※印）があったため多くなっています。

ミニ解説

地方創生先行型

地方の積極的な取り組みを支援する自由度の高い交付金で、国の26年度補正予算で先行的に創設された。

(万円未満は四捨五入)

事業名	翌年度繰越額
社会保障・税番号制度システム（厚生労働省分）整備事業	580万円
吉岡町人口ビジョン・総合戦略策定業務（※）	938万円
放課後児童見守りパトロール事業（※）	230万円
防犯カメラ設置事業（※）	349万円
県議会議員選挙費	114万円
私立保育所施設整備補助金（吉岡町第四保育園）	1億9,472万円
保育所定員増に伴う備品設置補助金（吉岡町第四保育園）	200万円
児童館耐震改修設計業務	200万円
子育て相談支援事業（※）	84万円
被災者向け経営体育成支援事業	1億5,919万円
道の駅「よしおか温泉」情報発信イベント事業（※）	80万円
道の駅「よしおか温泉」情報端末設置事業（※）	637万円
道の駅「よしおか温泉」無料 Wi-Fi スポット設置事業（※）	78万円
船尾静思像周り柵補修工事	30万円
ぐんま新技術・新製品開発推進事業（※）	40万円
プレミアム付き商品券発行事業	2,767万円
駒寄スマートIC大型車対応化事業	2,385万円

特別委員会の設置



五十嵐善一 岩崎信幸 金谷康弘 高山武尚
山畑祐男 ◎小池春雄 ○富岡大志

地方創生対策特別委員会

今定例会で、地方創
生対策に関する調査研
究を行うための「地方
創生対策特別委員会」
を新たに設置しました。
全会一致で可決
◎…委員長
○…副委員長

一般会計補正予算

3歳未満児第3子以降の保育料の無料化

歳入歳出それぞれ50万
円を追加し、歳入歳出の
総額をそれぞれ64億79
50万円としました。
歳入の主な補正は、3
歳未満児第3子以降の保
育料の無料化により負担
金の減額が700万円、
またそれに伴う県の補助
金の減額が449万円。
財政調整基金繰入金が1
199万円の増額です。
歳出では商工費で、ぐ
んま新技術・新製品開発
推進補助金の地方創生先
行型事業として、26年に
前倒して実施したため40
万円の減額。土木費とし
て町営住宅の入退去に伴
う修繕費の増加により、
住宅管理費が90万円の増
額です。
全会一致で可決

審議結果

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退 除斥…除

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
			富岡大志	大林裕子	金谷康弘	五十嵐善一	柴崎徳一郎	竹内憲明	高山武尚	村越哲夫	坂田一広	飯島衛	岩崎信幸	平形薫	山畑祐男	馬場周二	小池春雄	岸祐次
第37号	介護保険条例の一部改正…介護保険施行令および介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部改正に伴い、まちの条例を改正するもの。4月から、公費を投入して第1号被保険者の低所得者に対する保険料の軽減をするもの。	可決 賛15・反0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第38号	水道事業の設置等に関する条例の一部改正…第5次拡張計画(平成40年度を目標)における給水人口および1日最大給水量の変更によるもの。	可決 賛15・反0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第39号	一般会計補正予算…記事掲載あり。	可決 賛15・反0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第2号	町議会会議規則の一部改正…議会における欠席の届出について、社会情勢などから、出産の場合の欠席について新たに規定するもの。	可決 賛15・反0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第3号	町議会傍聴規則の一部改正…議会の傍聴など席に持ち込むことを禁止しているものに関して、社会情勢などから、杖について削除するもの。	可決 賛15・反0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第4号	地方創生対策特別委員会の設置…記事掲載あり。	可決 賛15・反0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※議長は採決に加わらないため「—」で表示

私たちが慎重に チェック

委員会 審査

総務常任委員会

一般会計補正予算議案審査

議案1件について審査しました。

問 保育運営費保護者負担金が700万円減額されているが。

答 3歳未満児第3子以降の保育料無料化により、1人当たり平均17万5千円、40人で7

00万円の減額。

問 県支出金の448万8千円減額の内

訳は。

答 3歳未満児保育料軽減事業が廃止さ

れ、新たに、3歳未満児第3子以降の保育料が無料化されたため、448

万8千円の減額となった。

問 土木費（住宅管理費）90万円の増額の内訳は。

の内訳は。

答 町営住宅の入退去に伴う床の修繕費

の増額。

産業建設常任委員会

給水人口を2万2千人に

水道事業の設置等に関する条例の一部改正について審査しました。

問 給水人口を2万2千人とした根拠は。

答 上水道事業経営変更認可において、まちの人口が最も多くなる平成40年度の人口予測をもとに設定した。

問 給水人口が増加しているのに1日最大給水量が減ったのはなぜか。

答 節水型機器の普及や節水意識の向上により、一般家庭での生活用水の使用量が減少しているため。

問 配水中の水圧が高くなっている所に

小水力発電施設を導入し、事業収入を得られないか。以前発電量について検討した。予測される発電量が少ないため、事業としては難しい。

答 給水人口が増加しているのに1日最大給水量が減ったのはなぜか。

答 以前発電量について検討した。予測される発電量が少ないため、事業としては難しい。

文教厚生常任委員会

所得に応じた介護保険料の改正

議案1件、介護保険条例の一部改正について審査しました。

問 改正の主な内容は。

答 介護保険料は所得に応じ10段階で徴収、今回第1段階の年額3万6千円の保険料を減

額し、3万2400円とするものだ。減額分については公費から補う。

問 介護保険料の基準額はどのように決まるのか。

答 3年間の介護給付費を推計し、65歳以上の人数などから算出

してまちが決めている。27年度は第5段階の7万2千円を基準額としている。

問 まちの高齢化の現状はどうか。

答 昨年65歳以上の方は20割に到達し高齢化は始まっている。

6月定例会の一般質問は9日および10日に行われました。紙面の都合により要約してお伝えします。

なお、詳しい内容は吉岡町図書館に備えてある会議録で確認できます。

また、平成21年第1回定例会以降の会議録は、吉岡町ホームページでもご覧になれます。

〔 一般質問項目一覧表 〕

■山畑 祐男議員	11ページ
1. 3期目の町政への抱負は	
2. まちの地域医療について	
3. 女性を取り巻く諸問題について	
4. 高齢化社会に向けての対策は	
5. まちの税収について	
■岩崎 信幸議員	12ページ
1. 公園整備を問う	
2. 下水道の排水処理は	
3. 水道事業の今後を問う	
4. 「よしおかふるさと祭り」について	
■柴崎 徳一郎議員	13ページ
1. 福祉施策について	
2. 子育て支援策について	
3. 上水道老朽管布設替（石綿管更新）事業計画について	
4. 地域課題について	
■飯島 衛議員	14ページ
1. まちの企業誘致対策について	
2. 町道の整備について	
3. 防犯灯の設置について	
4. I C T（情報通信技術）の活用をまちでも	
■小池 春雄議員	15ページ
1. 子育て支援策保育問題	
2. 出生祝い金制度	
3. 介護保険制度	
4. 奨学金制度の創設	

皆さんの傍聴をお待ちしています

次の定例会は9月上旬の開会を予定しています。

議会は9時30分から始まります。ぜひお越しください。



八幡山グラウンド拡張予定地（町長マニフェスト）



山畑祐男 議員

町政3期目に向けての抱負は

答 将来に禍根を残すことのないように対応したい

町政3期目に向けての抱負は。

町長 将来に禍根を残すことのないよう、しっかりと対応したい。

問

2期8年の実績はどのように統括するか。

町長 自ら新しいものを手掛けていくということは大変難しいと実

問

感。次の策を考えあの手この手で対応してきた。

町長 マニフェストをどのように実現するのか。

答

町長 各担当課が年間計画に基づき動き

出している。

まちと医療機関との関係は

多面にわたり医療・保健予防活動に協力をいただいている

問

まちと医療機関との関係は。円滑な医療

が提供されているか。

答

町長 多面にわたり医療・保健予防活動

にご協力をいただいている。

問

予想される医療制度の改革への対応は。

答

健康福祉課長 地域包括ケアシステムの

構築に向けて、26年度末に渋川地区在宅医療推進協議会が設置された。

問

災害時の医療体制は。

答

町民生活課長 北群馬渋川地域災害医療対策会議を26年2月に設置

した。

問

女性の社会進出について町長の考えは。

答

町長 意識啓発、女性の社会参加機会の

拡大に努めていく。

問

男女共同参画について手本となる町行政

の進捗状況は。



男女共同参画の推進を

答

町民生活課長 まちの職員の男女の割合

は、男性67・6割、女性32・4割。

問

まちの各種組織運営のメンバーにさらなる女性の進出はできないか。

答

町民生活課長 まちの附属機関の女性の割合は、26年度については

問

9割と前年を下回っている。女性が地域活動に参加できるように推進していきたい。

答

町長 高齢者実態調査を民生委員に依頼し現在調査している。年々、一人暮らし高齢者が増えている。



岩崎信幸 議員

市街地・住宅地に児童が遊べる公園を

答 自治会の要望に応える形で整備する

近な公園を整備する。

問 公園・広場・緑地の
現況と課題は。中央

の市街地・住宅地に園児や児童が遊べる公園を求める。

答 町長 大規模公園は整備している。2地区の「住民広場」を整備した。自治会と協力して、身

問 自治会まかせにならざるを得ないのか。

町長 要望があれば、

自治会から率先的に
意見を出してもらい、相談
しながらつくっていく。

問 「住民広場」に適する空地や遊休地はあ

るのか。土地利用に関する考えは。

答 町長 つくるとなれば、まちは地権者に土地の使用料を払う。管理は自治会で行ってもらう。

問 午王頭川親水公園の整備計画について、

現段階でのビジョンは

答 産業建設課長 まちが親水公園を整備するなら、県が親水護岸を整備するとの方向性を確認住民とともに「基本構想」を策定する。

生活に不可欠な水道事業の今後

安定供給は使命、財政健全化に努める

問 財政は苦しい状況であるが、水は生活に

不可欠。町民に負担をかけない施策を求める。

答 町長 資金繰りに考慮しつつ、補助金を生かし整備する。安易に負

担増はあつてはならない。

問 入場者が増える「よ
しおかふるさと祭り」

答 町長 天候に左右され
る緑地運動公園、
実績のない八幡山運動公園、

問 拡張予定の八幡山グ
ラウンドで開催して

はどうか。

町民生活課長 役場
答
周辺は設備など整つ

現在実施の役場周辺。実行
委員会で検討する。雨などの問題で八幡山グラ

ウインドでの開催は難しい。今後、運営委員会で決定される。



親水公園建設予定地（大久保）



県央第一水道（榛東村）



柴崎徳一郎 議員

福祉日本一のまちづくりへの施策は

答 すべてが主要の施策と考えている

問

「福祉日本一のまちづくりへの施策・考

え方」は。適したシステムを構築していききたい。

問

「健康長寿日本一のまちづくり」にチャ

レンジされては。

答

健康福祉課長 よしおか健康No.1プロジェクトで社会保障制度の安定につなげていきたい。

問 答

健康福祉課長 今後研究を重ね、まちに

子ども子育て支援新制度への体制整備は

各課の良好な連携が保たれている

問

子ども子育て支援新制度への体制整備は。

答

町長 各課の良好な連携が保たれている。状況によって見直しも検討したい。

問

上水道老朽管（石綿管）布設替え工事への心構えは。

答

上下水道課長 既設管はそのままの状態を更新するので安全性は確保される。

問

道の駅周辺でのラジオ体操会継続への応援を。

答

町長 活動支援をしたい。振興公社と相談検討していきたい。

問

緑地運動公園の中長期修繕改修整備計画は。

答

教育委員会事務局長 点検確認と適切な対応で長寿命化を図ってきたい。

問

利用高齢者への風除け・日除けなどの固定化安全対策は。

答

教育委員会事務局長 河川法での制限があるので、ご理解を願う。

問

漆原総社線・南原線の延長整備計画は。

答

産業建設課長 適切な町道管理で費用対効果を踏まえて検討していきたい。

問

道の駅周辺に、キャンプ場専用駐

答

町長 振興公社など多方面の方々から意見を聞いて、検討していきたい。



簡易テントで日除け（緑地運動公園）

ラジオ体操（道の駅）





飯島 衛 議員

まちの企業誘致の計画は

インターネットエンジ

答 駒寄スマートIC北西は、工業誘致エリアとしたい

問

前橋市が駒寄スマートICの西に産業系の団地を計画している。ま
ちもICの北西に企業誘致
する計画は。

答

町長 「吉岡町土地利
用方針検討委員会」
の答申では、「工業誘致エ
リア」とした。
駒寄スマートICの
東の出店計画の進捗

問

状況は。
町長 大型商業施設
の出店計画がある。
県は「地方創生」で
東京23区の企業を対
象に移転に本腰を入れると
のことだが、まちも積極的
に企業誘致を進めるべきと
思うが。

問

旧県道高渋線など町
道の側溝に砂がたま
り草が生えたりしているが、
側溝の清掃、整備の現状は。
町長 シルバー人材
センターで実施して
おり、人力で困難な場所に
ついては専門業者に委託し
高圧洗浄車で清掃している。
産業建設課長 老朽化が進
んでいる道路施設の整備が
追いつかないのが現状だが、
優先度の高い所から随時整
備している。

問

町長 自治会を通し
て要望をあげてもら
い、現地確認のうえ必要と
思われる場所には予算の範
囲で対応している。
スマートフォンなど
で道路の不具合、標
識の破損などを行政に連絡、
またテレビ電話になるタブ
レット端末で高齢者との相

答

談、日常の状況確認で利用
するなどさまざまなICT
が活用されているが。
総務政策課長 まち
でも防犯・防災情報
のメール配信など取り組ん
でおり、費用対効果を考え
検討したい。



清掃が待たれる側溝

産業建設課長 速や
かに用地確保の算段
ができれば、国の打ち出す
産業政策や、県の支援体制
を利用しながら、積極的な
誘致活動ができると思う。

産業建設課長 老朽化が進
んでいる道路施設の整備が
追いつかないのが現状だが、
優先度の高い所から随時整
備している。

防犯灯の速やかな設置を

予算の範囲で設置

問

26年度の事業で防犯
灯がLED化になり
明るくなったが、通学路で

暗いところがまだたくさん
ある。早急な対策を。

問

町長 自治会を通し
て要望をあげてもら
い、現地確認のうえ必要と
思われる場所には予算の範
囲で対応している。
スマートフォンなど
で道路の不具合、標
識の破損などを行政に連絡、
またテレビ電話になるタブ
レット端末で高齢者との相

答

談、日常の状況確認で利用
するなどさまざまなICT
が活用されているが。
総務政策課長 まち
でも防犯・防災情報
のメール配信など取り組ん
でおり、費用対効果を考え
検討したい。



延長保育が実施されている第三保育園



小池春雄 議員

まちの保育料は他の自治体と比較してどれくらいか

答 県内でも低い状況にあると思う

問 まちの保育料は、県内の他の自治体と比較してどれくらい的位置にあるのか。

答 町長 県の3歳未満児保育料軽減措置が終了し、その補助分の保育料をまちが負担することになった。

した。県内でも低い状況にあると思う。

問 保育料を引き下げる検討はしているのか。

答 町長 今のところは検討していない。経済情勢などが著しく変化した場合などは、検討が必要

問 第2子、第3子の保育料の値下げを検討できないか。

答 町長 今のところ、保育料の値下げについては考えていない。

延長保育の実施状況は

第三・第四保育園で実施

問 延長保育の実施状況は。

答 健康福祉課長 延長保育は、第四保育園で実施。26年度の利用状況は、延べ人数で1470人、一日平均4・2人。25年度より16割の増。27年度から新たに第三保育園でも実施。

問 子育て支援策で対応したい。医療・介護確保総合推進法に基づく今後の取り組みは。

答 町長 この法は、団塊の世代が後期高齢者になる2025年を展望し、医療・介護サービスの提供体制の改革を推進するものだ。地域包括ケアシステムの構築に向けて、渋川地区在宅医療推進協議会が設置された。研究を重ね、吉岡町・渋川圏域に適したものにしたい。

問 子育て支援策の一環として、出生時祝い金、入学祝金の制度をまちでもできないか。

答 町長 今のところ考えていない。現行の

問 志ある子どもを支援するため、奨学金制度を創設できないか。

答 町長 国・県による就学支援のためのさ

まざまな制度が設けられているため、まちの奨学金貸与制度は考えていない。



ふれあいいきいきサロン（下野田）

まちの散歩道

90



私は昭和52年に吉岡に嫁いできました。
私の出身は、今渋川市になった小野上村です。中学を卒業し、薬局の店員をし

私の生きがい

神宮 美代子さん (下野田)

ながら、渋女の夜学に通いました。

保育専門学校を卒業してから、保育園の保育士をして5人の子どもを育ててきました。2人の娘が結婚して、それぞれ娘を産み、子育て中です。渋川での生活を10年した後、吉岡に戻り、駒寄パーキングで7年間働

います。

子どもの姿を眺めながら仕事ができることは、とても楽しく、生きがいを感じ

るひとときです。特に昆虫の好きな子ども達に優しくや、命の大切さなど、教えられることがたくさんあります。何の趣味もなかった私も数年前から、渋川のグルー

プのところに行つてカラオケを楽しんでいます。

新しく友達もでき、もう一つのグループも誕生し、ここでは歌だけでなく、楽しい会話の時をもたせてもらっています。



議会を傍聴して

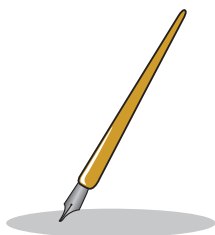


大島 トリ子さん (漆原東)

6月9日午後と10日午前3人の方の一般質問を傍聴しました。「福祉施策について」、「まちの企業誘致対策について」、「子育て支援策

保育問題」などの議員質問に対する町長、役場の課長の応答は、熱意が感じられました。しかし、傍聴席を見渡すと、両日とも空席が目立ったように感じとれました。

いるようです。これからの議会のあり方を一つでも多く、興味のもてるように日々勉強し、質問などは、地元議員に聞きたいと思います。これからのまちの発展と、議員の活躍と住みよい誇りのもてるまちであってほしいと望んでいます。



私とひとこと

ます。

緑豊かな地で子ども達が安心して住める地域対策の取り組みで、真の吉岡町発展を切望します。

上野原は自然豊かで、渋川・前橋が一望でき夜景の美しさはまさに百万^{ドル}弗の感です。この自然と共に永く生活したいと思っています。しかし不安もあります。地域の足と利用された路線バスの廃止で高齢者は不自由しています。人口もほとんど変わらず、増えたのは高齢者と独居老人。子どもも少なくなり、高齢者が買物難民となるのが心配です。人口増と発展のまちと言われ、渋川バイパスの開通で発展の足音は野田宿まで来ましたが、この地域の発展はまだまだ先のことでしょう。高齢者が安心して住める対策と、いつまでも緑豊かな地で子ども達が安心して住める地域対策の取り組みで、真の吉岡町発展を切望します。



高柳 廣好さん (上野原)

吉岡町発展のなかで

よしお か ク イ ズ No. 108

問1 副町長の任期は何年でしょう。

A. 2年 B. 3年 C. 4年

問2 「地方創生対策特別委員会」の委員は何人でしょう。

A. 5人 B. 6人 C. 7人

問3 一般質問は何人が行ったでしょう。

A. 4人 B. 5人 C. 6人

[応募方法]

○はがきに答えの記号（例1－A）、住所、氏名、年齢、職業（学校名）を書いてください。

○正解者の中から抽選で5人の方に、図書カードをプレゼントします。

○ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。「お便りコーナー」で紹介します。

○あて先

〒370－3692

吉岡町大字下野田560番地 役場議会事務局

○締め切り 9月1日（当日消印有効）

前回の正解は1－A・2－B・3－Cでした。

応募者の中から、抽選の結果次の方に図書カードを贈ります。（敬称略）

- ・角田キン子（上野田） ・絹川 陽菜（北 下）
- ・加藤 美穂（南 下） ・須川美咲世（大久保）
- ・長塩 チヨ（漆 原）

新議員研修会

今後の議会活動に生かす

6月26日、群馬県市町村会館にて、新議員研修が行われました。

全国町村議会議長会議事調査部の小西正太氏による「地方議会の制度

と運営について」の講演があり、会議規則・委員会条例のポイントを聞きました。

今後の議会活動に生かしたいと思います。



私もひとこと

つて。

縁する方々を大切に、仲良く協力し合って、思いやりあふれる心の環境の充実を目指していきたいと思っています。すべての人の幸福を願

理想の町づくりのためには福祉、子育て支援、安全面など、社会制度の充実は大切な行政の課題だと思います。プラス私達住民は、

交流できる場があるのも地域社会の魅力の一つだと思います。

この大切さを教えていただきました。世代を超えて交流できる場があるのも地域社会の魅力の一つだと思います。

先日、まちの図書館に行った時、初めて会った小さな女の子が「こんにちば」とあいさつしてくれ、とても幸せな気持ちになりました。また、地元の福祉ネットワークのお手伝いをさせてもらった時には、人生の大先輩から、誠実に生きることの大切さを教えていただきました。世代を超えて交流できる場があるのも地域社会の魅力の一つだと思います。



木暮邦明子さん
（陣場）

一人一人を大切に

キラリよしおか古語り①



十石塚（大久保）

駒寄小学校の横を東西に走る県道前橋伊香保線は、その昔、佐渡金山に向かう人々の通り道だったそうです。佐渡の金を掘りにこの道を通り歩いて行ったと思うと、現在に置き換え考えてみると、気の遠くなるほどの道のりだった様に思われます。

この道を水沢方面に上がって行くと、新しく開通した吉岡バイパスの宮東の信号につき当たります。そのまま200mほど行った先のコンビニのとなりに小高いお山があります。平安末

「大窪太郎はまちの誇り」
おおくぼ

期にこの地に住み、大久保村を所領した大窪太郎の墓と伝えられています。溝祭十石塚と言われ昔から地元の人々に守られています。また三ノ宮神社前の女塚は大窪太郎の妻の墓であるとの言い伝えもあります。「平治物語」によると源義経又の名を牛若丸なる人物との関わりも深くあり、大窪太郎はまちの誇りでもあったと言っても過言ではないでしょう。

（参考文献：「吉岡村誌」）

編集後記

長かった梅雨も終盤に差し掛かり、本格的な夏を迎えようとしています。

さて、4月の統一選挙により新たな議会体制となり本委員会も7人の委員で活動が始まりました。今回の議会だよりが、新委員による初めての編集となり、編集作業を通じて、議会活動をわかりやすく町民の皆さまにお伝えするという職務の重大さを改めて痛感しました。

吉岡町の議会だよりは、「まちの散歩道」「私もひとこと」「議会の傍聴して」など、町民の皆さまに参加していただく企画が多いことが特色の一つでもあります。皆さまのご協力をお願いいたしますとともに、委員一同、読みやすく、親しまれる議会広報づくりをまいります。（坂田 一広）

編集委員

委員長 坂田 一広
副委員長 金谷 康弘
委員 村越 哲夫
竹内 憲明
柴崎 徳一郎
大林 裕子
富岡 大志